

# 平成26年度職員満足度調査（全市版集計結果）

## 1 調査概要

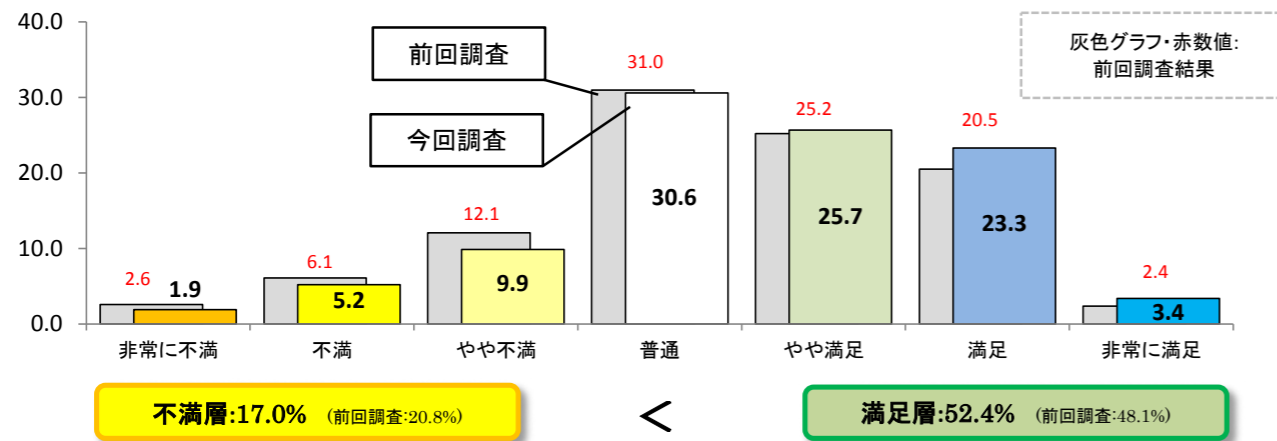
- 調査期間：平成26年7月14日～8月8日
- 調査対象：再任用職員・嘱託員を含む全職員(22,925名)  
\* 企業局(水道局・交通局・病院経営局)職員及び市立学校の教職員を除く。
- 回答率：88.1% 回答者数(20,207名)(前回:88.3%、20,176名)

## 2 総合満足度

- 7点満点中4.57点(中間点:4点)で、前回調査(平成24年度)の4.41点と比較し、0.16点のプラスとなっている。
- 満足層と不満層を比較すると、満足層は52.4%(前回比4.3ポイント増)で、不満層の17.0%(前回比3.8ポイント減)を35.4ポイント上回っている。また、「非常に満足」と答えた者3.4%(662名)と比較して、「非常に不満」と答えた者1.9%(360名)の割合は、前回調査より更に改善し、1.8倍となっている。
- 今後の総合満足度向上にあたり、「普通」と答えた者が30.6%と最も多く、この層を満足層に引き上げることが重要。

図表1. 総合満足度(%)

Q01.あなたは総合的に考えて、現在の仕事・職場・横浜市役所にどの程度満足していますか



満足度平均値 4.57点 < 平成24年度 4.41点、平成22年度 4.25点 >

\*「非常に不満」1点から「非常に満足」7点として加重平均 \* 7点満点、中間点「ふつう」=4.00点

## 3 個別満足度

- 1項目を除き、全般的に個別満足度は前回調査より向上している。
- 「Q26.職場の無駄な仕事・手続き」、「Q29.関係部署との連携」、「Q33.協働を意識した業務の取組」の3項目が、前回調査より大きく満足度が上昇しており、特に「Q33.協働を意識した業務の取組」は、0.17ポイント上昇している。
  - ・前回から個別満足度が特に上がったもの：「Q33.協働を意識した業務の取組」、「Q26.職場の無駄な仕事・手続き」、「Q29.関係部署との連携」、「Q09.経営責任職の役割遂行」
  - ・前回から個別満足度が下がったもの：「Q30.職場内の仕事の情報共有」
  - ・相対的に個別満足度が高いもの：「Q34.横浜市役所への勤続意向」、「Q03.職員としての誇り」、「Q07.上司との関係」、「Q2.仕事のやりがい」、「Q06.職場の雰囲気」
  - ・相対的に個別満足度が低いもの：「Q19.人事給与制度による意欲向上」、「Q25.仕事上のストレス」、「Q04.責任のあるポジション希望」、「Q16.人事考課の人材育成効果」、「Q24.職場のオフィス環境」

図表2. 個別満足度(%)

個別満足度は4点満点 中間点は2.50点 平均点は2.73点《赤数字：満足度中間点2.50点未満》  
\* Q25、Q26は逆設問の数値変換をしており、数値が高いほど項目の満足度は高い。  
例えば、Q25では、数値が高いほど仕事上のストレスは少ない。

満足度平均値 (H26←H24)  
□ 0.1点以上上がったもの

